

# マンガを通して

# 人権について考える

～×ガネ男子や方言女子の  
イメージはどう変わったか～

京都精華大学副学長・マンガ学部長教授

## 吉村 和真 さん

### プロフィール

1971年福岡県生まれ。立命館大学大学院文学研究科単位取得退学。著作を多数執筆する中、日本マンガ学会や京都国際マンガミュージアムの設立に尽力。全国での講演活動の他、マンガ展の企画運営やマンガを用いた地域活性化など、マンガ研究の社会還元を進めている。



マンガの登場人物には、ヒーロー・ヒロインに善玉・悪玉、トリックスターに萌えキャラなど、さまざまな役割や性格の持ち主がいます。

実はそこに、私たちが抱えるステレオタイプや偏見が複雑な形で潜んでいるのです。

マンガを一緒に読みながら、そのことの意味を考えてみましょう。

定員

90人

(申込先着順)

# 10月24日

午後1時30分～3時 (開場 午後1時)

## 生駒市コミュニティセンター文化ホール

一駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。一

### 申込方法

9月8日(火)から、所定の申込用紙、はがき、ファクスか、市ホームページの申込フォームに、住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを書いて、人権施策課に直接申し込みか、人権施策課「講演会」係(〒630-0288、奈良県生駒市東新町8-38、内線656、FAX74・9100)へ申し込んでください。(入場無料)

手話通訳と要約筆記があります。

託児が必要な方は、10月5日(月)～10月15日(休)に、人権施策課に電話で申し込んでください。

(就学前までの子どもが対象。託児代100円が必要)

問い合わせ 人権施策課

(☎0743-74-1111 内線656)

